

講座名	花言葉は忍耐・克服・征服 さて、ヤドリギの本性は？		
開催日時	2021年10月16日（土）10時～12時30分		
開催場所	千葉市緑区おゆみ野 大百池（おおどいけ）公園	一般参加者	18名

活動概要

昨年の秋に実施を予定していた大百池公園での講座、二年越しでようやく行うことができました。久しぶりの観察会で、参加者の皆さんからは「お久しぶり！」の声が聞かれました。コロナの感染対策をしながらの実施でした。ウォーミングアップも兼ねて、お昼前までのスケジュールで行いました。

大百池公園は、比較的低い位置で「ヤドリギ」の観察ができる公園です。今回はヤドリギの観察と、旅立ちを迎えている植物の種の様子、公園内で見られる様々なドングリの観察の三本柱での観察会となりました。

池の端のサクラを宿主とする元気なヤドリギと、丘の上の弱体化したエノキを宿主とするヤドリギを比較しながら、半寄生植物のヤドリギの様子を観察していただきました。宿主からの水分、栄養を摂ることができなくなった丘の上のヤドリギは、宿主と共倒れ状況でした。

また、種の旅立ちでは、風に乗る種、ひつつきで動物に運んでもらう種など様々な方法を駆使して次の世代に命をつなぐ植物の様子を、実際の種を見ながらみなさんで観察することができました。



全員揃って「ハイチーズ！」マスク姿で誰が誰なのか、、、



このヤドリギ、何歳位でしょう。



あ～ら不思議、触るとガマの穂はムクムク動きはじめました！



カツラの葉のあま～い匂いと、風に乗る種を観察しました。

F I C 講師 執行、宮崎